

# 授業科目 助産診断・技術学 II

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	看護（助産師コースのみ必修選択）
下山 博子 他		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	◎	◎	
【概要・一般目標：G10】 妊娠期における妊婦と胎児およびその家族の経過と健康生活に関する助産診断・技術について学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> <li>妊婦と胎児およびその家族の身体的・心理的・社会的状態に関する助産診断について説明できる。</li> <li>妊婦と胎児およびその家族の身体的・心理的・社会的状態に関する助産診断に基づいた助産技術を説明できる。</li> <li>正常経過を逸脱した妊婦と胎児およびその家族に関する助産診断について説明できる。</li> <li>妊娠期の保健指導を計画立案・実施できる。</li> <li>妊娠期における助産師としての役割・態度について考察する。</li> </ol>					
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
1	妊娠期の助産診断・技術（1）	1～3	講義、担当：下山 博子		
2	妊娠期の助産診断・技術（2）	1～3	講義、担当：下山 博子		
3	妊娠期の助産診断・技術（3）	1～3	講義、担当：下山 博子		
4	妊娠期の助産診断・技術（4）	1～3	講義、担当：下山 博子		
5	妊娠期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案、実施、評価（1）	1～4	グループワーク、担当：下山 博子		
6	妊娠期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案、実施、評価（2）	1～4	グループワーク、担当：下山 博子		
7	妊娠期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案、実施、評価（3）	1～4	グループワーク・ディスカッション・演習、担当：下山 博子		
8	妊娠期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案、実施、評価（4）	1～4	グループワーク、担当：下山 博子		
9	妊娠期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案、実施、評価（5）	1～4	グループワーク、担当：下山 博子		
10	妊娠期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案、実施、評価（6）	1～4	グループワーク・ディスカッション・演習、担当：下山 博子		
11	妊娠期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案、実施、評価（7）	1～4	グループワーク、担当：下山 博子		
12	妊娠期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案、実施、評価（8）	1～4	グループワーク、担当：下山 博子		
13	妊娠期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案、実施、評価（9）	1～4	グループワーク、担当：下山 博子		
14	妊娠期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案、実施、評価（10）	1～4	グループワーク・ディスカッション・演習、担当：下山 博子		
15	まとめ	5	講義、担当：下山 博子		
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)	助産師基礎教育テキスト 第4巻 妊娠期の診断とケア	森恵美	日本看護協会出版会	2013・3,600円＋税	
	助産師基礎教育テキスト 第7巻 ハイリス ク妊産褥婦・新生児へのケア	遠藤俊子	日本看護協会出版会	2013・4,500円＋税	
参考書	助産学講座6 助産診断・技術学 II [1] 妊娠期	我部山キヨ子、武谷雄二	医学書院	2013・4,800円＋税	
	実践マタニティ診断	日本助産診断・実践研究会	医学書院	2007・3,800円＋税	
	今日の助産 マタニティサイクルの助産診断・実践過程	北川眞理子、内山和美、生田克夫	南江堂	2013・8,800円＋税	
その他の資料					
【評価方法】 筆記試験 60%程度 グループレポート、グループワークへの参加態度、ディスカッションでの発言態度等 40%程度		【履修上の留意点】 リプロダクティブヘルスケア演習Ⅰ・Ⅱで履修した内容は十分理解したものと授業を進めます。助産診断に必要な知識と技術を統合し、演習において実践能力を高めていくことをめざします。 課題意識をもって主体的に学習し、妊娠期における助産師としての役割・態度について考察してください。			